

材料工学委員会・環境学委員会・総合工学委員会合同
サーキュラーエコノミーのための資源・材料の循環利用検討分科会
(第26期・第1回)
議事要旨

1. 日時 令和6年3月28日(木) 15:00~16:30
2. 会場 オンライン会議
3. 出席者(敬称略):大塚 直、笹木 圭子、馬奈木 俊介、森口 祐一、森田 一樹、安達 毅、
井上 純哉、岡部 徹、岡本 秀征、沖部 奈緒子、齋藤 公児、
柴田 悦郎、所 千晴、中村 崇、林 幸、平尾 雅彦、松岡 由貴、
松八重 一代
オブザーバー(敬称略): 醍醐 市郎
欠席者(敬称略): 野口 貴文
【出席委員18名 欠席委員1名 オブザーバー1名】
4. 配付資料
資料1 分科会設置提案書
資料2 分科会名簿
資料3 公開シンポジウム案
5. 議事及び決定事項
 - ① 委員長、副委員長、幹事の選出
以下の通り役員を決定した。
委員長: 笹木 圭子
副委員長: 森田 一樹
幹事: 岡部 徹、松八重 一代
 - ② 特任連携会員の任命について
醍醐市郎氏(東京大学)を特任連携会員として推薦することを決定した。
 - ③ 第26期の活動方針について
公開シンポジウムを初年度および二年度目に実施し、最終年度には「報告」をまとめ提出することをめざすこととした。

④ 公開シンポジウム(案)について

2024 年 11 月 22 日に公開シンポジウム「サステナブル社会への移行における資源循環の役割」を開催することを決定した。

講演者について、一部決定、そのほかについては、委員長に一任する。

⑤ 議事要旨の提出に関する委員長一任について

笹木委員長に内容確認も含め一任することとなった。

⑥ 委員会委員間のメールアドレス共有について

原則、分科会の範囲で共有することとなった。

⑦ その他

笹木委員長より、日本学術会議の法人化について、今後の財政の見通しについて説明があった。

以上